

1 体育大会 一大成功に終わる！

～仲間とともに力を合わせ その先へ～

今年の体育大会は、準備の段階から天候に恵まれ、当日も風薫る5月の空の下、たくさんの保護者やご来賓の方々から見守られ、体育大会を盛況のうちに終えることができました。

活動においては、準備段階から団長・リーダーを中心に3年生がしっかりとリーダーシップをとり、当日も声を掛け合い、励まし合いながら、団結力が感じられる素晴らしい体育大会となりました。徒歩競争やレク種目など誰一人力を抜くことなく最後まで力走し、選手に対して拍手をしたり声援したりするなど、仲間と助け合いながら、笑顔で頑張っている姿に大変感心しました。当たり前のことですが、中学生ともなると団に入らずうろろうしたり、手を抜いたりする生徒もいますが、ここ巖木中では、全員が真剣そのものでした。

応援合戦や巖木中ソーランもリーダーを中心に、一人一人が演技をそろえ、みごとなチームワークを見せ、どちらが勝ってもおかしくないほど、甲乙つけがたい内容だったと思います。大会も盛り上がり、生徒にとっては、楽しく充実した、感動のある一日になったことだと思います。

体育大会では、友だちとの協力や思いやり、リーダーシップを発揮するなど、巖木中生の素晴らしい場面を随所に見ることができました。これからの学校生活でも、こうした気持ちを忘れることなく、みんな仲良く切磋琢磨しながら、さらに素晴らしい巖木中学校になるよう努力してほしいと思います。来年は、3年生が築いてくれた素晴らしい伝統を、1年・2年生は、さらに発展させてくれることを期待しています。

保護者の皆さまには、早朝のテント設営、昼食の準備や終日の応援など、また、来賓の皆さまには、早朝より駆けつけていただき、生徒たちへ暖かい励ましの言葉をかけていただきありがとうございました。お陰さまで、大成功で終了できましたことに感謝申し上げます。

※息のあった応援合戦



※楽しく踊った巖木ソーラン



■貫井廉太さん

僕は応援団として、皆を引っ張っていく立場で、2週間前から応援の舞の練習をしました。最初は全く覚えられずどうしたらいいかわからなかったけど、お互いに教えあいながら何とか覚え他の団員に教えました。本番では応援優勝ができて達成感がありました。

■小松渉さん

自分で自分の仕事を探し、それを実行することを大切にしました。そうすると自分ができることがいくつか見付き、青組団に貢献することができて嬉しかったです。

■宮崎奈々さん

今年の体育大会は、はじめての応援団でしたが、本番は、不安もなく楽しくすることができ、中学生最後の体育大会は、一生の思い出に残るものとなりました。